

今日の作家Ⅸ Today's Artists IX  
山口由理子・若江漢字展  
YAMAGUCHI Yuriko / WAKAE Kanji

- 会 期 : 2004年8月14日(土)～10月17日(日)  
休 館 日 : 月曜日[9月20日(月)、10月11日(月)は開館]、  
祝日の翌日[9月21日(火)、9月24日(金)、10月12日(火)]  
開館時間 : 午前9時30分～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)  
入 館 料 : 一般800(700)円 20歳未満・学生650(550)円 65歳以上400円  
( )内は20名以上の団体料金です。  
高校生以下の方、障害者の方は無料です。  
会 場 : 神奈川県立近代美術館 鎌倉  
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53 (鶴岡八幡宮境内)  
tel.0467-22-5000  
主 催 : 神奈川県立近代美術館

詳しくは、美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。  
[http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2004r\\_yamaguchi\\_wakae.pdf](http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2004r_yamaguchi_wakae.pdf)

お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1  
tel.046-875-2800 / fax. 046-875-2968 広報担当 : 稲庭、忌部 展覧会担当 : 靱山、三本松  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

若江漢字

時の光の下に



若江漢字 《雨》 1988

若江漢字(1944-)は、1970年代から写真や版画を用いて「見る」行為と「視える」という作用を追求し、精力的に作品を発表してきました。

80年代には日本とドイツを往復しながら、インスタレーションを中心とする作品を展開。また、86年の「神奈川 芸術一平和への対話」展の企画や94年のカスヤの森現代美術館の設立など、その多面的な活動には、芸術と社会の変革を訴えたドイツの芸術家、ヨーゼフ・ボイス(1921-1986)との出会いが大きな影響を与えています。「時の光の下に」と題する本展は鎌倉館の展示空間のために構成された「失われた時間」「現れ出る時」「静止する刻」の三章からなり、現代の世界と人間に対する若江の考察が、写真や立体、平面による16点の作品群を通して語られます。

WEB & METAMORPHOSIS

山口由理子展



山口由理子 《Web / Light》 2004 樹脂、針金

アメリカで活躍するアーティスト、山口由理子(1948-)の最近の作品を、「Metamorphosis」、「Web」と題された2つの連作を中心に紹介します。

ベルリンの壁の崩壊に触発され、事物の根本に4つの構成単位を認めつつ、その無常を表現した連作「Metamorphosis」(1991年～)。その制作の過程で偶然に見出された、吊り下げられたオブジェをつなぎ合わせ、今日のネットワークを象徴する連作「Web」(1999年～)。木や紙、繊維や針金などを用いたこれらの立体作品には、生命や社会の変容する様相が、独創的な形で表現されています。